



## 【1年生を迎える会】

4月30日(火)の3校時に『1年生を迎える会』が行なわれました。

児童会が司会進行を行ない、2～5年生が歌う「世界中のこどもたちが」の中、6年生に手を引かれて1年生が入場しました。1年生をリードする6年生の優しい表情が印象的でした。



整列が終了し、校歌斉唱、児童会代表からの歓迎の言葉、各学年からのプレゼント贈呈と続きました。どの学年も1年生に喜んでもらえるよう、工夫を凝らしたプレゼントを準備してくれました。プレゼントを受け取る1年生、その嬉しそうな表情。上級生の歓迎の気持ちがしっかりと伝わった証拠だと思います。

1年生は、振り付けつきで「ドキドキドン！1年生」を大きな声で歌ってくれました。生き生きとした表情で歌い、踊る姿から、

1年生のもっている大きなエネルギーが感じられ、見ているこちらにも元気をもらいました。

最後に、校長から少し話をさせてもらいました。2年生から6年生には、今日までの様々な準備への感謝を伝え、これからも1年生が楽しく学校生活が送れるように、いろいろなことを教えたり、いろいろな場面で支えたりしてほしいということをお願いしました。1年生には、楽しく学校生活が送れるのは、たくさんの人たちが支えてくれているからだということをお忘れずに、いつでも感謝「ありがとう」気持ちを大切にしてほしいことを伝えました。

新たに加わった67名の1年生たちと、2年生から6年生、そして教職員が力を合わせ、保護者や地域の皆様の協力や支援をいただきながら、子供たちにとって最高の坂東小学校を作り上げていきたい、改めてそんな気持ちになった『1年生を迎える会』でした。

## 【『児童・生徒引き渡し訓練』を終えて】

5月2日(木)に予定通り『児童・生徒引き渡し訓練』を実施することができました。お忙しい中、都合をつけて参加していただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

年明けすぐに石川県能登地方で起きた震度7の大地震は、皆さん記憶にも新しいのではないかと思います。これにより、240名以上の方が命を落とし、4か月以上経った今でも避難所生活を余儀なくされるなど、苦しんでいる方がたくさんいます。

こういった災害は「いつ」「どこで」「誰に」起こるのか、全く分かりません。決して他人事ではないのです。だからこそ、「自分にもそういうことが起こりえるかもしれない」という意識をもち、もしもの時にどうするのか考え、準備をしておくことが大切です。

今回は地震を想定しての訓練でしたが、「もしも大雨が降って洪水が起きたらどうするか」とか「交通事故に遭わないためにはどのように歩いたり、自転車に乗ったりするのがよいか」など、ご家庭の中で、子供たちの周りで起こり得る危険を取り上げて、一緒に考えたり、話し合ったりする機会をもってもらえたらと思っています。

家庭や地域の皆様と協力をしながら、自分の命や安全を自分で守れる子供たちを育てていけたらと考えていますので、引き続きよろしくお祈りいたします。

